

2021年6月17日

(教育研究に関するお知らせ)

## 新潟薬科大学薬学部を卒業された方へ

新潟薬科大学薬学部生物薬剤学研究室では、過去の情報を振り返り解析する教育研究を、本学倫理委員会の承認を得て実施しています。すでに存在する情報を利用する研究であるため、対象となる方々に新たな調査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、調査実施時に個人の特定ができないよう配慮されております(下記、**5. 個人情報の取り扱い** 参照)。この研究の対象に該当すると思われた方で、ご質問がある場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

マインドマップ作成を用いた横断的な薬学知識の統合化演習

### 2. 研究組織

新潟薬科大学生物薬剤学研究室 教授 久保田 隆廣  
同 助教 元井 優太郎

### 3. 研究の目的

薬剤師国家試験は、薬学に関する基本的な知識等と実践に関する総合的能力が体系的に修得されているか確認する試験です。そこで、上記演習は本学学生の国家試験合格のため、薬学知識を統合する方策の一助となることを目的に実施しました。本研究はその教育効果や改善すべき課題を明らかにし、今後の教育に活かすことを目的とします。

### 4. 研究の概要

#### [1] 対象となる方

2017年度から2019年度までに新潟薬科大学薬学部の6年生として在籍し、6年次前期科目「最新薬剤学」を受講された方

#### [2] 利用させて頂く情報

- ①上記科目終了直後に実施した、本学独自の授業評価アンケート
- ②該当年度の3月頃に実施した、当研究室独自のアンケート

#### [3] 利用方法

上記アンケートの回答や自由記述から、演習による教育効果や改善点を集計およびテキストマイニングによる解析を実施します。解析後、薬学教育関連の学術集会や学術雑誌にて公表します。個人が特定される形での公表はいたしません。

### 5. 個人情報の取り扱い

利用する情報は、匿名回答であったため、対象となる方々を特定できる個人情報が含まれておりません。データ利用の拒否については困難であることをご了承ください。

### 6. 問い合わせ先

新潟市秋葉区東島 265-1  
新潟薬科大学生物薬剤学研究室 元井 優太郎  
TEL : 0250-28-5231 FAX : 0250-25-5288  
e-mail : motoi@nupals.ac.jp